

◆内服薬を正しく医師に伝えましょう◆

当院では手術の前に、必要に応じて内服薬の中止をお願いすることがあります。手術前に中止を検討する薬剤として代表的なものは、

- ①出血リスクのある抗凝固薬、抗血小板薬など血液サラサラにする薬や痛み止め
- ②血栓症のリスクがある女性ホルモン剤など
- ③出血したり傷の治りが遅くなる可能性がある抗がん剤など
- ④健康食品やサプリメント

※健康食品やサプリメントにも、抗血栓作用や手術に影響のある成分が含まれているものもあるので、当院では一律2週間前からの中止をお願いしています。



継続が必要な薬については、専門医に休薬の判断を伺っております。ご自身の判断で中止するのは危険ですので、必ず主治医からの休薬指示を守りましょう。手術や麻酔を安全に受けていただく為に、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆お薬手帳を活用しましょう◆

薬の内服状況を正しく伝えるツールとして、お薬手帳を活用しましょう。健康食品やサプリメントを記載したり、薬を服用して気になった症状なども記載しておきましょう。

受診、入院の際は必ずお薬手帳を持参しましょう。これまでは紙のお薬手帳が主流でしたが、スマホに記録できる電子版も活用してみてください。



薬剤師：原田 恵美子

▼熱中症、なる前、なった後▼

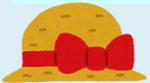
毎日暑い日が続きますね！感染症予防も気を付けたいですが、熱中症にも注意が必要です。熱中症予防には様々な注意点がありますが、“なる前”と“なった後”では、水分の取り方が異なります。



●なる前●

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給しましょう。

その他、暑さを避けることがとても重要です！



●なった後●

水分・塩分、経口補水液などを補給しましょう
※経口補水液：水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの

→自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、ためらわずに救急車を呼びましょう

▼発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX：0467-47-2370

▼2022年7月手術件数
(単位：件)
人工股関節置換術：47
人工股関節再置換術：0
その他：2

▼8月外来休診日
なし
<https://www.skjrc.jp/>

